

1 保育の理念・目標・計画・評価

【評価】A:大変よい B:良い C:一部検討を要する D:改善を要する

内 容	評 価			
	A	B	C	D
保育所保育指針と保育理念・目標の関係を理解し、保育課程を立てている。		○		
保育課程に基づいた具体的な指導計画を作成している。		○		
多様な保育需要に対して、地域や保育所の特性を考慮した柔軟な計画を作成している。		○		
各年齢の発達段階を理解し、それぞれの年齢に合った指導計画であり個々の発達にも留意したものを作成している。		○		
保育士は、自らの保育実践を振り返り評価し、専門性の向上や改善に努めている。		○		

2 保育の内容

子どもの発達過程やその連続性を踏まえ、保育や生活の中で「ねらい」や「内容」が達成されるよう、必要な事項に配慮して保育を行っている。		○		
評価結果を基に、保育の改善に努めている。			○	
子どもの気持ちを理解し、信頼関係を築いている。		○		
子どもたちが日々過ごすための安全な環境や適切な衛生状態に努めている。		○		
身体的、精神的情緒的発育や家庭環境及び食事週間等、総合的に多面的に子どもの状態を把握している。		○		
食育の計画を作成し、日々の保育の中で子どもの「食を営む力」の育成に向け、その基礎を培わなくてはならないことを理解している。	○			
行事の種類や実施回数は適切に行われている。		○		
行事の計画・実施・評価・改善の体制をとっている。		○		

3 保育園の組織・役割分担

豊かな集団の育成を目指したクラス運営が進められ、各クラスの連携が円滑に行われている。		○		
保育に関わる様々な知識や技能の向上に努め、悩みや疑問を解決するため、研修に参加したり専門書を読むなどして自己研鑽を積んでいる。		○		
全職員は、施設内外の環境維持向上に努め、安全対策の共通理解や体制作りに努めている。		○		
職員間で常に報告、連絡、相談の体制が機能している。		○		
火災、地震、不審者侵入等の危機管理に努めている。		○		

4 家庭・地域社会

家庭との連携を図るようにしている。		○		
関係機関と連携を図り、有効な対応に努めている。		○		
地域や保護者の意見を施設運営に反映している。		○		

5 事務管理・運用

個人記録簿は、適切に記載し保管している。		○		
職員に園内で知りえた事柄に対しての守秘義務を周知徹底している。		○		
各種会計を適正かつ適切に処理している。		○		

6 情報発信

園だより、クラスだより、食育だより、保健だより、地域だより(はばたけあさおっこ)、ホームページ等で施設の情報を発信している。	○			
--	---	--	--	--